

春の陽光を浴びて

神様がともにいる新入生のみなさんへ

校長 吉野 光

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。この学校生活は、これから始まる大切な時間です。神様と一緒に勉強や活動を楽しんでほしいと思います。毎日の生活の中で、互いに支え合い、成長していきましょう。

さて、皆さんが学校生活を送る上で、立教池袋中・高校に入学していただくのは、立教池袋中・高校の歴史や文化、芸術など、様々な学びの機会があるからです。この学校で過ごす時間は、皆さんが自分自身を見つめ、成長するための大切な時間です。日々の生活の中で、互いに支え合い、成長していきましょう。

「共に生きる力」を身につけるには、日々の生活の中で、互いに支え合い、成長していきましょう。日々の生活の中で、互いに支え合い、成長していきましょう。日々の生活の中で、互いに支え合い、成長していきましょう。日々の生活の中で、互いに支え合い、成長していきましょう。

まずはチャレンジ
各自がそれぞれの思いで本日の入学式に臨んだこと。入学おめでとう。中学校生活がスタートしました。まだ慣れていないけれど、緊張している人もいます。大切なのは、気持ちを大きく持ち、チャレンジすることです。先生や友達と一緒にがんばりましょう。

思いやり
入学おめでとう。新たな学校生活、新たな人との出会いが待ち合います。大切なのは、思いやりです。周りの人を思いやり、協力し合えば、学校生活は楽しくなります。互いに支え合い、成長していきましょう。

よい選択を
「よく吟味し、よいものを選びなさい。」という言葉は、私がかつて中学生生活を始めた時に、ある先輩からもらった大切な言葉です。この言葉が、皆さんにとっての支え合い、成長の力になることを願っています。

「共に生きる」とは
これから始まる生活の前に、立教池袋の教育目標の一つである「共に生きる力」を育てよう。この言葉が、皆さんにとっての支え合い、成長の力になることを願っています。

描け未来の自分
一人の組長になる、初任者になる、卒業生になる、様々な目標に向かって努力してください。日々の生活の中で、互いに支え合い、成長していきましょう。

中学新入生のために —心がけて欲しいこと—

小学校時代とちがって交友関係も広がります。放課後のクラブ活動、生徒会活動などで下校の時間帯も変わり、また、授業科目の増加で、家庭での予習、復習の量も増え、そのための時間も必要になってきます。これまでの生活のリズムを、早く中学校生活のリズムに切り替えなければなりません。この切り替えがスムーズにいかないと、遅刻、忘れもの、授業態度、そして持ち物や服装に影響が現れてきます。

① **意欲的・積極的な生活**
自分なりのしっかりした目標を持ち、毎日生き生きと意欲を持って生活し、ただだらした無気力な生活におちいらないように!!

② **規則正しい生活習慣**
新しい中学校生活に慣れるまでは疲れやすいものです。早寝早起きを心掛け、健康管理に気をつけ、遅

③ **何事にも集中力を**
遊びと勉強の「けじめ」が大切です。貴重な時間を最大限有効に使う工夫をしましょう。特に授業に対する集中力を!!

④ **忘れ物防止のために**
本校では、各種の提出物が多いので、教具教材はもちろんのこと、提出物等については期限をしっかりと守って下さい。メモ帳を一冊用意して、整理のメモをとる習慣を身につけて下さい。約束を守ることが生活の基本です。

⑤ **友人を大切に**
自分のわがままを抑え、困っている人や弱い立場にある人に優しい思いやりやりの気持ちを持つようにしましょう。お互い尊重し合ひ、友人を大切にすることは、自分の学校生活を楽しくする原動力になります。

⑥ **学校生活を積極的に**
充実した学校生活は、学習活動、クラブ活動、生徒会活動のバランスによって成り立ちます。特性、適性を十分考え、自分の意志で

決定し、積極的に参加したいものです。この項については他の場で詳しい説明がありますので、参考にして下さい。

⑦ **「朝の読書」の習慣を**
読書は心の糧と昔から言われています。一年生では、朝の八時一〇分からは、朝の八時一〇分からは、朝の読書を実施しています。図書館や先生方から推薦されたよい本を自分からすすんで読んでいきましよう。忙しい朝の十分間をぜひ、「心の糧」の時間としてください。

⑧ **家庭での役割も**
中学生になったのを機会に、今まで親に頼っていたことを自分の仕事に切り替え、家族の一員としての立場を自覚し、自らの責任において、その役割をしっかりと果たして下さい。自分のことを自分で行う身辺的な自立のできないものは、人格的な自立もできないものです。

⑨ **学校生活の心得**
学校の秩序を維持するためにいろいろな規則があります。新入生諸君はルールを守って、楽しい学校生活を送りたいものです。
(赤い冊子『スクールハンドブック』をよく読んで下さい。)



【学校時】
始業・終業などの、時間の区切りは次の通りです。
※水曜日は朝礼のため始業は八時です。

始業	8:20
学活	8:20~8:30
1	8:30~9:20
2	9:30~10:20 (モーニングブレイク)
3	10:35~11:25
4	11:35~12:25 (昼休み)
5	13:10~14:00
6	14:10~15:00

※土曜日は四時間目終了後、昼食・学活を行い、終業となります。
※下校時刻は、土曜日を含め、一七時五〇分です。

【教科担任制】

教科	時数	担当
国語	5	村野・久米・高橋・岡谷
社会	3	市橋・佐藤
数学	4	橋本
理科	3	吉井
音楽	1	白井
美術	1	中仙道
保健	3	最上
技術	2	伊神
英語	7	志水・藤本・菊池・初瀬川・フオーバー・ロバートソン
聖書	1	佐山
礼拝	1	李・佐山・組主任
学活	1	組主任

中学校では、教科によって先生が変わります。時間割はいずれ発表になります。上記が科目と担当の先生です。
選修教科(二時間)については、後日プリントで詳しく説明します。

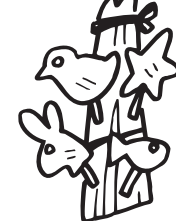
【弁当】

中学校では給食がありませんので、必ずお弁当を持参して下さい。なおカフェテリアでは、パンや牛乳、おにぎりなどを販売していますが、これはあくまで、弁当を忘れたり、持参できなかったときの便宜的処置です。育ち盛りの中学生には、栄養の点から考えても、手作りのお弁当が必要だというのが、本校の方針です。もし忘れた場合には、午前中の休み時間のうちに、カフェテリアで代金を払って購入することになっていきます。

【欠席遅刻早退などの場合】

欠席・遅刻・早退などの場合は、連絡システム(BLEND)を利用し、当日の朝八時までに連絡してください。緊急時には、以下の職員室直通の電話番号まで連絡願います。

職員室直通の電話番号
03-3985-2713 (中1・中2)
03-3985-2714 (中3・高1)
03-3985-2725 (高2・高3)



保健室だより

▽開設時間—八時~一七時五〇分(土曜日は一三時二〇分)。ただし、一二時二五分~一二時四〇分は緊急の場合のみ。
▽利用方法—具合の悪いところをはっきり言って指示に従うこと。また、処置を受けた人は必ず名簿に記入すること。
▽体育見学届—具合が悪くて体育を見学する時は、届の用紙に記入し、保健体育担当の先生の許可を得ること。見学届の用紙は保健室にあります。
▽毎週月曜日の一二時~一三時三〇分は、校医が来校します。

保護者会の御案内

前期の行事予定は、別紙プリントを参照して下さい。早速ですが、四月十九日(土)午後二時三〇分より各組教室にて、第一回の組別保護者会を行います。ご出席下さい。

相談室から

ひとりでは悩まず相談しよう
立教池袋中高には、皆さんの心の整理や問題解決の援助をするために相談室があります。学習や進路のこと、家族や友人などの人間関係のこと、自分の健康や性格のことなど、どんなことでも相談に来てみて下さい。内容についての秘密は守られます。
相談申し込みは保健室で受け付けます。

オリエンテーション

中学新入生諸君は、八日(火)~一二日(土)まで、学校生活に慣れる期間として、授業を行わず、担任から学校生活の案内などを行います。詳細は別紙プリントを参照して下さい。

十 今月の聖句

私を強めてくださる方のお陰で、私にはすべてが可能です。

—フィリピの信徒への手紙 4章 13節
新しい学年を迎えることは、ときめきと同時に不安も伴うものです。
しかし、そのときめきや不安が私たちに求めるものは、結局のところ「行動すること」、つまり挑戦です。挑戦には未知の世界への一歩が含まれていますが、その先には神の国へと続く道があります。だからこそ、挑戦は、神の国から与えられる予期せぬ恵みへとつながるのです。挑戦する立教生として、神様の恵みを深く経験できることを願っています。
そして、挑戦するときには、決して一人ではないことを忘れないでください。
聖霊の働きとその導きのもとで、共に歩む人々が、いつもあなたをそばにいます。
(チャブレン 李相寅)